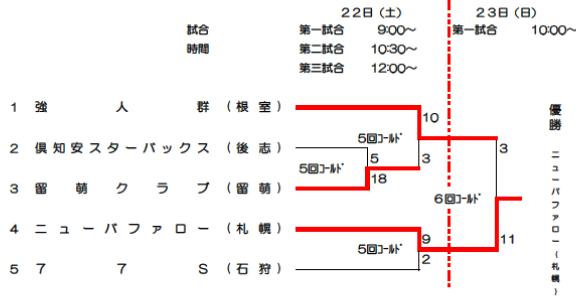


第20回ミスノオープン男子ソフトボール大会北海道予選会

期日 平成24年9月22日(土)~23日(日)  
会場 はまなす国体記念石狩市スポーツ広場ソフトボール専用球場  
B球場



問い合わせ先：北海道ソフトボール協会 伊藤高行（090-9755-1523）

【記録4号】

第20回ミスノオープン男子東北・北海道ソフトボール大会北海道予選会

期日：平成24年9月22日（土）  
会場：はまなす国体記念石狩市スポーツ広場ソフトボール専用球場B球場

1回戦 [試合開始] 8時51分 [試合終了] 10時19分 [中断時間] [試合時間] 1時間28分 No1  
審判員 球審 白濱 勝一 寺村 健人 二塁 月田 孝一 三塁 名執 圭一  
記録員 津崎 里美 放送 北勝 慶子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
留 朝 ク ラ ブ (留 朝)	6	1	4	7	0										18
俱 知 安 ス タ ー バ ッ ク ス (後 志)	0	2	0	1	2							5			5

(バッテリー) 先攻 (投) ○伊原秀明 (捕) 藤田 匠  
[勝○、負●] 後攻 (投) ●山田広志 (捕) 遠藤 聡  
先攻 (本塁打) --- 漆館 直 (三塁打) ---  
(二塁打) --- 漆館 直、佐藤龍一  
(長打) (本塁打) --- 遠藤 聡 (三塁打) ---  
後攻 (二塁打) --- 中塚和哉

試合速報：  
留朝クラブは初回、6番「漆館」の2塁打を含む6本の長打により6点を先取り試合の主導権を握った。その後も小刻みに加算し4回には6番「漆館」の本塁打を含む7点を挙げ試合を決定づけた。一方、俱知安スターバックスは、留朝クラブ「伊原」投手に必死に食いついたものの、「留朝クラブ」の大量点の前に成す術がなく敗退した。

準決勝 [試合開始] 12時11分 [試合終了] 13時29分 [中断時間] [試合時間] 1時間18分 No2  
審判員 球審 名執 圭一 二塁 月田 孝一 寺村 健人 三塁 白濱 勝  
記録員 川辺まり子 放送 北勝 慶子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
留 朝 ク ラ ブ (留 朝)	0	3	0	0	0										3
強 人 群 (根 室)	0	1	2	4	3x							5			10

(バッテリー) 先攻 (投) ●伊原秀明、佐藤直司 (捕) 藤田 匠  
[勝○、負●] 後攻 (投) ○服部洋宣 (捕) 小田島裕人  
先攻 (本塁打) --- 佐藤龍一 (三塁打) ---  
(二塁打) ---  
(長打) (本塁打) --- (三塁打) ---  
後攻 (二塁打) --- 油谷一希、土岐 聡、小田島裕人

試合速報：  
強人群は、同点で迎えた4回裏一死から、2番「澤谷」、3番「服部」の連打で1、3塁のチャンスをつくると、4番「小田島」の2点タイムリーで勝ち越しに成功した。さらに、4回裏2安打2四球などで一挙4点を挙げ試合を決定づけた。5回にも4本の長打を連ね3点を加えリードを拡大した。一方、留朝クラブは、2回に1番「佐藤」の3点本塁打で先制したが、後続を絶たれ逆転で敗退した。

準決勝 [試合開始] 10時42分 [試合終了] 11時57分 [中断時間] [試合時間] 1時間15分 No3  
審判員 球審 岸田 良夫 一塁 大井 裕 二塁 梅内 仁 三塁 河内 充美  
記録員 伊藤 高行 放送 澤岡 悠

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
7 7 (石 狩)	1	0	0	0	1										2
ニ ュ ー バ フ ァ ロ ー (札 幌)	2	1	0	2	4x										9

(バッテリー) 先攻 (投) ●小田武史 (捕) 成田和広  
[勝○、負●] 後攻 (投) ○佐藤利広 (捕) 山田 聡  
先攻 (本塁打) --- 今城 歩 (三塁打) ---  
(二塁打) --- 小田武史  
(長打) ---

【記録4号】

第20回ミズノオープン男子東北・北海道ソフトボール大会北海道予選会

期日：平成24年9月23日（日）

会場：はまなす国体記念石狩市スポーツ広場ソフトボール専用球場B球場

決勝戦 【試合開始】 9時53分 【試合終了】 11時37分 【中断時間】 【試合時間】 1時間44分 No4  
 審判員 球審 只野 慶勝 一塁 長 健治 二塁 吉野 友昭 三塁 鎌田 正朝  
 記録員 津崎 里美 放送 吉田あゆみ

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
強人 群 (根室)	0	0	1	0	2	0					6回コールド				3
ニューハフアロー (札幌)	1	4	0	1	2	3x									11

(バッテリー) 先攻 (投) ●服部洋宣 (捕) 小田島裕人  
 [勝心、負●] 後攻 (投) ○佐藤利広 (捕) 山田 聡  
 (本塁打) --- 服部洋宣 (三塁打) ---  
 先攻 (二塁打) --- 服部洋宣、油屋一希  
 (長打) (本塁打) --- 熊谷秀之 (三塁打) ---  
 後攻 (二塁打) --- 藤森亮二、流田安紀

**試合速報：**  
 ニューハフアローは、初回先頭打者「宮原」が安打で出塁し、3番「藤森」の2塁打により1点を挙げ先制した。その後、2回に「流田」の2塁打を含む6本の長短打を集めて4点を挙げ優位に試合を進めた。5回には強人群「服部」の中越え本塁打により3点差に詰め寄られるものの、5回裏2死から「千葉」の安打で2点を挙げ引離し、6回に代打「熊谷」の中越手越2点本塁打によりサヨナラコールド勝ちを収めた。守っては「佐藤」投手が9奪三振の粘り強い投球で強人群の攻撃をかわした。一方、強人群は、「佐藤」投手に、4安打に抑え込まれ